

3年学年だより

門真市立第二中学校

3年学年通信

第8号

『磨心(まごころ)』

- ・自律
- ・協働
- ・熟思

2024年6月4日(火)

前日までの雨を忘れさせる 熱氣あふれる『体育祭』

★中学校生活最後の体育祭

体育祭前日、雨が大量に降ったことで3年生の中には『明日、体育祭できますか』『体育祭延期ではないですか』といった体育祭開催に不安な生徒もいました。また、当日の学年演技を放課後に残って熱心に練習している人たちもいました。

そして、体育祭当日。1時間遅れのプログラムになりましたが、天気は快晴でした。まるで、皆さんの中学校生活の体育祭を祝うような天気でしたね。『綱引き』『THIS IS US』『全員リレー』の3競技を全力で取り組めましたか？全力で楽しめましたか？写真を載せていくので振り返っていきましょう。

★『綱引き』

まず、『綱引き』でしたね。当日まで試合をすることがなく、当日のぶつけ本番でした。競技前は緊張している姿や『絶対勝つぞ』と意気込んでいる様子が見受けられました。競技が始まると皆さんの負けたくないといった姿を見ることができ、とても良かったです。また、『○組、強すぎ！』『じゃあ、○組に勝つぞ！』『○組に勝てよ！×組頑張れ！』といった戦ったクラスに対するポジティブな発言がとても目立っていました。悔しい気持ちを持ちつつ、相手クラスを褒めることや他クラスを応援することはとても良い雰囲気だと思いました。

★『THIS IS US』



新学期が始まって以降、ゴール

デンウィークや修学旅行など様々なイベントがあった中で体育の

授業を中心練習してきました。ダンス自体がとても難しく、

ダンスリーダーの人たちもとても苦戦していました。体育祭に

近づけば近づくほど、不安になっただと思います。皆さんの中には

『なんでこのダンスなん』『このダンス難しすぎる』『覚えられへん、無理や』と言っている人もいました。しかし、ダンスリーダー

の人を中心諦めず、最後まで取り組んでくれたと思います。前日の雨の影響で本番前最後の練習ではグラウンドで体形の確認や踊ることもできなかった状態でしたが、よく頑張ってくれました。最後まで諦めず、やり切ることの大切さに気付く機会にもなったと思います。

★『全員リレー』

体育祭最後の競技は『全員リレー』でした。クラスによっては欠席している人もいたために補充で2回走っている人もいました。クラスごとに協力してバトンを繋いでいる姿、応援している姿がとても良かったと思います。勝負には勝ち負けがありますが、結果が良くも悪くもやり切る姿は中学校生活最後の体育祭にふさわしい姿でした。

★今週水曜日からは期末テスト！週間前になります。1学期の評定はこのテストで決まります。気持ちを入れ替えて、テストに挑みましょう！

